

2024 年度 授業計画(シラバス)

| 学 科 | 臨床検査技師科 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義実習 |
|--|---------|-----------------|--|----------------------------------|-----------------------|---------------|
| 科 目 名 | 解剖学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 45 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 前期 土曜 | 教室名 | 1校舎901 902 |
| 担 当 教 員 | 野田 みゆき | 実務経験と その関連資格 | 実務として病理検査を担当している。国際細胞検査士・認定病理検査技師・遺伝子分析科学認定士等の資格を取得している。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 医学の基礎である解剖学を学ぶ。人体の構造や、各臓器の肉眼的特徴および顕微鏡的特徴を学ぶ。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 中間試験と期末試験を評価とし、小テストなどの提出物も若干加味する。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 教科書として「入門人体解剖学」を主として使用する。その他、「臨床検査学講座 解剖学」と、配布する資料を使用する。 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 授業終了後に小テストを配布するので、復習しておくこと。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 図解の資料を使用し、各臓器の肉眼像と顕微鏡像を画像として理解できるように指導を行う。 | | | | | | |
| 授業の方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第1回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 人体の大まかな構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 胸腔・腹腔・骨盤腔内の臓器の位置関係について | | | |
| 第2回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 細胞膜の構造と役割・細胞小器官について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 細胞膜の構造と細胞小器官について | | | |
| 第3回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 細胞同士の結合方法と細胞分裂について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 細胞間結合・線毛・鞭毛・細胞分裂について | | | |
| 第4回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 上皮組織の種類や腺の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 上皮組織の形態学的分類・外分泌腺と内分泌腺について | | | |
| 第5回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 結合組織について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマにおける授業予定 | 結合組織について | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|-----------------------------------|----------------------------------|-------------------|
| 第6回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 骨組織について説明できるようになる・骨の名称を覚える | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 骨組織について・各骨の名称について | | |
| 第7回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 軟骨組織について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 軟骨について・軟骨の名称について | | |
| 第8回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 筋組織について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 横紋筋と平滑筋の違いについて・骨格筋の名称について | | |
| 第9回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 神経組織について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 中枢神経・末梢神経・神経細胞・神経膠細胞について | | |
| 第10回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 消化器の役割と消化管の構造・口腔の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 一般的な消化管の構造・口腔・歯・扁桃の構造について | | |
| 第11回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 舌・唾液腺・咽頭の構造を説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 舌・唾液腺・咽頭の構造について | | |
| 第12回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 食道の構造・胃の肉眼像について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 食道の肉眼像と顕微鏡像について・胃の肉眼像について | | |
| 第13回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 胃の顕微鏡的構造と役割・腹膜について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 胃の顕微鏡的構造と役割・腹膜について | | |
| 第14回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 小腸の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 小腸の肉眼像と顕微鏡像について | | |
| 第15回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肝臓の肉眼像について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 肝臓の肉眼像について | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|---------------------------------------|--|-------------------|
| 第16回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肝臓の顕微鏡像と肝臓の役割について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 肝臓の顕微鏡像と肝臓の役割について | | |
| 第17回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 胆嚢と膵臓の構造について・胆汁と膵液の分泌について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 胆嚢と膵臓の構造・胆路について・膵臓の外分泌腺と内分泌腺について | | |
| 第18回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 呼吸器系臓器の構造と鼻腔・咽頭・喉頭の位置関係について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 鼻腔・咽頭・喉頭の構造と位置関係・喉頭軟骨について | | |
| 第19回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 気管・気管支の構造について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 気管・気管支の構造について | | |
| 第20回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 肺の構造について・縦隔・胸膜について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 肺の構造・縦隔器官・胸膜について | | |
| 第21回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血管(動脈系・静脈系)の名称について覚える | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血管(動脈系・静脈系)の名称について | | |
| 第22回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 心臓の肉眼像・心膜について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 心臓の肉眼像・心膜について | | |
| 第23回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 心臓の構造・刺激伝導系・冠状動脈について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 心臓の構造・刺激伝導系・冠状動脈について | | |
| 第24回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 血管とリンパ管の構造について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 血管とリンパ管の顕微鏡的構造について | | |
| 第25回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | リンパ節の構造・脾臓の構造について説明できるようになる | <ul style="list-style-type: none"> ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | リンパ節の構造・脾臓の構造について | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|-------------------------------------|----------------------------------|-------------------|
| 第26回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 胸腺の構造・胎児の血液循環・胎盤について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 胸腺の構造・胎児の血液循環・胎盤について | | |
| 第27回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 泌尿器系の臓器の位置関係と腎臓の肉眼的構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 泌尿器系の臓器の位置関係と腎臓の肉眼的構造について | | |
| 第28回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 腎臓の顕微鏡的構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 腎臓の糸球体と尿細管の構造について | | |
| 第29回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 尿管・膀胱・尿道の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 尿管・膀胱・尿道の構造について | | |
| 第30回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 視床下部・下垂体・松果体の構造と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 視床下部・下垂体・松果体から分泌されるホルモンについて | | |
| 第31回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第32回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第33回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第34回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |
| 第35回 | | 授業を通じての到達目標 | | | |
| | | 各コマにおける授業予定 | | | |

2024 年度 授業計画(シラバス)

| | | | | | | |
|--|----------|---------------------|---|--|-----------------------|---------------|
| 学 科 | 臨床検査技師科 | | 科 目 区 分 | 専門基礎分野 | 授業の方法 | 講義実習 |
| 科 目 名 | 解剖学 | | 必修/選択の別 | 必修 | 授業時数(単位数) | 30 (2) 時間(単位) |
| 対 象 学 年 | 1年 | | 学期及び曜時限 | 後期 土曜 | 教室名 | 1校舎901 902 |
| 担 当 教 員 | 野田 みゆき | 実務経験と その関連資格 | 実務として病理検査を担当している。国際細胞検査士・認定病理検査技師・遺伝子 分析科学認定士などの資格を取得している。 | | | |
| 《授業科目における学習内容》 | | | | | | |
| 医学の基礎である解剖学を学ぶ。人体の構造や、各臓器の肉眼的特徴および顕微鏡的特徴を理解する。後期の後半には、ラットの解剖実習を行い、臓器や血管の構造と位置関係を身につける。 | | | | | | |
| 《成績評価の方法と基準》 | | | | | | |
| 中間試験と期末試験を評価とし、小テストなどの提出物も若干加味する。 | | | | | | |
| 《使用教材(教科書)及び参考図書》 | | | | | | |
| 教科書として「入門人体解剖学」を主として使用する。その他、「臨床検査学講座 解剖学」と、配布する資料を使用する。 | | | | | | |
| 《授業外における学習方法》 | | | | | | |
| 授業終了後に小テストを配布するので、復習しておくこと。 | | | | | | |
| 《履修に当たっての留意点》 | | | | | | |
| 図解の資料を使用し、各臓器の肉眼像と顕微鏡像を画像として理解できるように指導を行う。 | | | | | | |
| 授業の 方法 | 内 容 | | | 使用教材 | 授業以外での準備学習 の具体的な内容 | |
| 第 31 回 | 講義 形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 甲状腺・副腎の構造と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖 学 ・臨床検査学講 座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 甲状腺・副腎の構造と分泌されるホルモンについて | | | |
| 第 32 回 | 講義 形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 男性生殖器の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖 学 ・臨床検査学講 座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 精巣・精巣上体・精管・精囊・前立腺の構造について | | | |
| 第 33 回 | 講義 形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 卵巣の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖 学 ・臨床検査学講 座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 卵巣の構造について | | | |
| 第 34 回 | 講義 形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 子宮の構造と乳腺の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖 学 ・臨床検査学講 座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 子宮の構造と乳腺の構造について | | | |
| 第 35 回 | 講義 形式 | 授業を 通じての 到達目標 | 発生学の基礎について説明できるようになる | ・入門人体解剖 学 ・臨床検査学講 座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 | |
| | | 各コマに おける 授業予定 | 受精卵から胎児になるまでの各臓器の発生について | | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|------|-------------|--------------------------------------|----------------------------------|--------------------------------------|
| 第36回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 中枢神経系の大まかな構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 大脳・小脳・脳幹部の肉眼的構造について | | |
| 第37回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 脳室と髄膜について・神経系の基礎的な顕微鏡像について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 脳室・髄膜について、灰白質と白質について | | |
| 第38回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 運動神経の伝導路について・脊髄の構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 運動神経の伝導路(錐体路)・脊髄の構造について | | |
| 第39回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 脳幹部(延髄・橋・中脳・間脳)の構造と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 脳幹部(延髄・橋・中脳・間脳)の構造と役割について | | |
| 第40回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 小脳の構造と役割について・大脳の大まかな構造について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 小脳の構造と役割・大脳の大まかな構造(脳回・脳溝)・機能局在について | | |
| 第41回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 大脳の構造と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 大脳連合野・大脳辺縁系・大脳基底核について | | |
| 第42回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 末梢神経(脳神経・脊髄神経)の名称と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 脳神経・脊髄神経について | | |
| 第43回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | 末梢神経(自律神経)の名称と役割について説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・臨床検査学講座解剖学 ・配布資料 | 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | 自律神経(交感神経と副交感神経)の名称と役割について | | |
| 第44回 | 講義形式 | 授業を通じての到達目標 | ラットの解剖実習の注意点と観察のポイントについて説明できるようになる | ・入門人体解剖学 ・配布資料(レポート用紙) | 配布資料の予習 小テストによる復習 |
| | | 各コマにおける授業予定 | ラットの解剖実習内容の詳細について | | |
| 第45回 | 実習形式 | 授業を通じての到達目標 | ラットの解剖実習を行い、人体の肉眼的構造について説明できるようになる | ・配布資料(レポート用紙) ・ラット ・解剖器具一式 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(特に主要臓器の肉眼像と大動脈・大静脈) |
| | | 各コマにおける授業予定 | ラットの解剖実習(心臓の動き・心臓から出る血管) | | |

| 授業の方法 | | 内 容 | | 使用教材 | 授業以外での準備学習の具体的な内容 |
|-------|-------------|------------------------------------|--|--|--------------------------------------|
| 第46回 | 授業を通じての到達目標 | ラットの解剖実習を行い、人体の肉眼的構造について説明できるようにする | | <ul style="list-style-type: none"> 配布資料(レポート用紙) ラット 解剖器具一式 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(特に主要臓器の肉眼像と大動脈・大静脈) |
| | 各コマにおける授業予定 | ラットの解剖実習(胸腔内臓器・頸部臓器) | | | |
| 第47回 | 授業を通じての到達目標 | ラットの解剖実習を行い、人体の肉眼的構造の説明ができるようになる | | <ul style="list-style-type: none"> 配布資料(レポート用紙) ラット 解剖器具一式 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(特に主要臓器の肉眼像と大動脈・大静脈) |
| | 各コマにおける授業予定 | ラットの解剖実習(腹腔内臓器) | | | |
| 第48回 | 授業を通じての到達目標 | ラットの解剖実習を行い、人体の肉眼的構造の説明ができるようになる | | <ul style="list-style-type: none"> 配布資料(レポート用紙) ラット 解剖器具一式 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(特に主要臓器の肉眼像と大動脈・大静脈) |
| | 各コマにおける授業予定 | ラットの解剖実習(骨盤内臓器・脳) | | | |
| 第49回 | 授業を通じての到達目標 | 顕微鏡実習で主要臓器の顕微鏡的構造の説明ができるようになる | | <ul style="list-style-type: none"> 配布する資料(レポート用紙) 顕微鏡標本 顕微鏡 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(食道・胃・小腸・大腸・心臓の顕微鏡像) |
| | 各コマにおける授業予定 | 顕微鏡実習(食道・胃・小腸・大腸・心臓) | | | |
| 第50回 | 授業を通じての到達目標 | 顕微鏡実習で主要臓器の顕微鏡的構造について説明できるようにする | | <ul style="list-style-type: none"> 配布する資料(レポート用紙) 顕微鏡標本 顕微鏡 | 配布資料の予習と解剖学全体の復習(肝臓・膵臓・肺・腎臓・小脳の顕微鏡像) |
| | 各コマにおける授業予定 | 顕微鏡実習(肝臓・膵臓・肺・腎臓・小脳) | | | |
| 第51回 | 授業を通じての到達目標 | | | | |
| | 各コマにおける授業予定 | | | | |
| 第52回 | 授業を通じての到達目標 | | | | |
| | 各コマにおける授業予定 | | | | |
| 第53回 | 授業を通じての到達目標 | | | | |
| | 各コマにおける授業予定 | | | | |
| 第54回 | 授業を通じての到達目標 | | | | |
| | 各コマにおける授業予定 | | | | |
| 第55回 | 授業を通じての到達目標 | | | | |
| | 各コマにおける授業予定 | | | | |